

評価細目の第三者評価結果

1 共通項目

評価対象Ⅰ 福祉サービスの基本方針と組織

I-1 理念・基本方針

I-1-(1) 理念、基本方針が確立されている。	第三者評価結果
I-1-(1)-① 理念が明文化されている。	Ⓐ・B・C
I-1-(1)-② 理念に基づく基本方針が明文化されている。	Ⓐ・B・C
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「こどもは地域の宝、地域みんなで育てる子どもたち、地域みんなのかなやまこども園」を合言葉に、子ども達が今を幸せに生活し、心豊かでたくましく未来を生きる力を育むとともに、地域における子育てを支援することを保育理念としている。 ・理念に基づき、養護の行き届いた環境のもとで、恵まれ地域の自然環境を十分に活かし、乳幼児の健全な育成を目指した保育の基本方針が確立されている。 	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
I-1-(2) 理念や基本方針が周知されている。	
I-1-(2)-① 理念や基本方針が職員に周知されている。	Ⓐ・B・C
I-1-(2)-② 理念に基本方針が利用者等に周知されている。	Ⓐ・B・C
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年度始めの職員会で全員に資料を配布し説明をしている。毎月の職員会でも必要に応じて理念基本方針の共通理解を図っている。 ・事務室、会議室に基本理念の掲示がなされている。 ・利用者である保護者には、入園説明会、入園式、保護者会等機会を捉えては周知している。 ・地域の自治会の協力で、毎月「園だより」を全戸回覧し、園の理念や基本方針を伝えている。 	
<p>改善できる点／改善方法：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもの健やかな成長を通して園の実践を高く評価している保護者が多いが、保育理念や基本方針の明文化にあまり関心がない保護者も存在する。園として周知に努められているが、もうひと工夫いるのだろう。 	

I-2 事業計画の策定

I-2-(1) 中・長期的なビジョンと計画が明確にされている。	第三者評価結果
I-2-(1)-① 中・長期計画が策定されている。	Ⓐ・B・C
I-2-(1)-② 中・長期計画を踏まえた事業計画が策定されている。	Ⓐ・B・C

<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成25年度より5年間の指定管理を受け、公設民営第2期（平成25～29年度）の長期事業計画が策定されている。平成28年度から保育所型認定こども園に移行し、単年度の中期計画を策定し、保育内容に反映させている。 ・収支計画は指定管理のため、見通しを持ちにくい現状にあり、法人として出来る範疇での対応には努めている。 ・開園してから9年になり、施設改修の必要性が出てきており、その都度、市と交渉して対応している。 	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
<p>I-2-(2) 事業計画が適切に策定されている。</p>	
I-2-(2)-①	<p>事業計画の策定が組織的に行われている。</p> <p>(A)・B・C</p>
I-2-(2)-②	<p>事業計画が職員に周知されている。</p> <p>(A)・B・C</p>
I-2-(2)-③	<p>事業計画が利用者等に周知されている。</p> <p>(A)・B・C</p>
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職員会、職員代表の推進委員会、法人の運営委員会と幅広く意見を集約し、事業計画を立てている。 ・行事などの事業計画には、職員が参画し、その評価を次に活かせる取組をしている。 ・保護者に対しても、年2回評価アンケートを実施し、保育活動に反映させている。 ・職員には職員会で資料を配布し、周知を図っている。 ・利用者には年間カレンダーや月2回発行の園だより、園発信のメールなどいろいろな情報媒体を通して周知させている。 	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	

I-3 管理者の責任とリーダーシップ

<p>I-3-(1) 管理者の責任が明確にされている。</p>		<p>第三者評価結果</p>
I-3-(1)-①	<p>管理者自らの役割と責任を職員に対して表明している。</p>	<p>(A)・B・C</p>
I-3-(1)-②	<p>遵守すべき法令等を正しく理解するための取組を行っている。</p>	<p>(A)・B・C</p>
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年度始めの職員会で、園の方針を伝え、園長としての役割と責任を明確にしている。 ・月例の職員会、毎日の終礼の場で、保育姿勢を訓示している。 ・全国保育協議会、教育・保育施設長専門講座等を受講し、自らの専門性の向上に努めている。 		

<ul style="list-style-type: none"> 法令等の研修会の参加には園長はもとより、職員にもその機会を与え、復命書を回覧して職員にも遵守すべき法令等の周知に努めている。 	
改善できる点/改善方法： <ul style="list-style-type: none"> 保育関係の法令等に留まらず、幅広い分野の法令等も含めた法令等のリストがあるとよい。 	
I-3-(2) 管理者のリーダーシップが発揮されている。	
I-3-(2)-① 質の向上に意欲を持ちその取組に指導力を発揮している。	Ⓐ・B・C
I-3-(2)-② 経営や業務の効率化と改善に向けた取組に指導力を発揮している。	Ⓐ・B・C
良い点/工夫されている点： <ul style="list-style-type: none"> 前職の教育者としての経験を活かし、こども園の保育、教育を一体化させた質の高い運営をめざしている。 公開保育を実施し、職員自ら、園の運営者の1人として自覚できるよう働きかけ、保育の質の向上は職員育成であるとの思いで、職員の自己啓発シートで職員が目標を明確できるように指導している。 認定こども園に移行したことで、職員の勤務時間を調整し、働きやすい環境整備に取り組んでいる。 	
改善できる点/改善方法：	

評価対象Ⅱ 組織の運営管理

Ⅱ-1 経営状況の把握

Ⅱ-1-(1) 経営環境の変化等に適切に対応している。		第三者評価結果
Ⅱ-1-(1)-① 事業経営をとりまく環境が的確に把握されている。		Ⓐ・B・C
Ⅱ-1-(1)-② 経営状況を分析して改善すべき課題を発見する取組を行っている。		Ⓐ・B・C
Ⅱ-1-(1)-③ 外部監査が実施されている。		Ⓐ・B・C
良い点/工夫されている点： <ul style="list-style-type: none"> 市の児童福祉課、園長会、主任会などを通して、積極的に情報収集をしている。 児童館、子育て支援「すくすく教室」、発達支援「さくらんぼ教室」、保健センターの子育て支援係会、などから未就園児を含めた地域の実態を把握している。 就業世帯から夜間長時間保育を希望するニーズもあるが、経営的な側面と、子どもの環境整備を見据えた上で、現状の中で最大限の取組に努めている。 税理士法人に定期的に監査を依頼している。 		

改善できる点/改善方法：

II-2 人材の確保・養成

II-2-(1) 人事管理の体制が整備されている。		第三者評価結果
	II-2-(1)-① 必要な人材に関する具体的なプランが確立している。	Ⓐ・B・C
	II-2-(1)-② 人事考課が客観的な基準に基づいて行われている。	Ⓐ・B・C
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・結婚、出産で途中退職、産休職員の確保や、休憩時間の保障、年休への対応も代替職員で保育の質を維持させている。 ・配慮が必要な園児には加配保育士を配置し、きめ細やかな保育体制にある。 ・職員人事考課の評価内容は事前に周知されており、年2回実施している。 		
改善できる点/改善方法：		
II-2-(2) 職員の就業状況に配慮がなされている。		
	II-2-(2)-① 職員の就業状況や意向を把握し必要があれば改善する仕組みが構築されている。	Ⓐ・B・C
	II-2-(2)-② 職員の福利厚生や健康の維持に積極的に取り組んでいる。	Ⓐ・B・C
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・園長、副園長が職員の有給休暇や勤務状況を把握しており、疾病等健康状態は保健師が対応している。相談体制もあり、必要とあればカウンセリングにもつなげる仕組みはあるが今のところ利用はない。 ・予防接種、健康診断等の実施やヨガ教室、整体で健康維持の推進、職員の懇親会、交流会などに取り組んでいる。 		
改善できる点/改善方法：		
II-2-(3) 職員の質の向上に向けた体制が確立されている。		
	II-2-(3)-① 職員の教育・研修に関する基本姿勢が明示されている。	Ⓐ・B・C
	II-2-(3)-② 個別の職員に対して組織としての教育・研修計画が策定され計画に基づいて具体的な取組が行われている。	Ⓐ・B・C
	II-2-(3)-③ 定期的に個別の教育・研修計画の評価・見直しを行っている。	Ⓐ・B・C

<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各職員が、課題に応じた職員研修を計画し、「公開保育」を実施している。参加者からの評価を受け、保育・教育力のアップをめざし継続的に取り組んでいる。 ・発達支援、障害児保育、病後児保育等についての研修に参加し、保育の専門性を高めている。 ・研修参加者は復命書と報告レポートを提出し、回覧して職員間で共有している。 	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
<p>II-2-(4) 実習生の受入れが適切に行われている。</p>	
<p>II-2-(4)-① 実習生の受入れと育成について基本的な姿勢を明確にした体制を整備し、積極的な取組をしている。</p>	<p>第三者評価結果 Ⓐ・B・C</p>
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実習生を限定しているわけではないが、卒園生で地元出身者がほとんどの実態であり、園の理解や職員とのコミュニケーションも円滑に行われている。 ・養成校との継続的な連携が図られ、適切な保育・教育の実習が実施されている。 	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	

II-3 安全管理

<p>II-3-(1) 利用者の安全を確保するための取組が行われている。</p>		<p>第三者評価結果</p>
<p>II-3-(1)-① 緊急時（事故、感染症の発生時など）における利用者の安全確保のための体制が整備されている。</p>	<p>Ⓐ・B・C</p>	
<p>II-3-(1)-② 災害時に対する利用者の安全確保のための取組を行っている。</p>	<p>Ⓐ・B・C</p>	
<p>II-3-(1)-③ 利用者の安全確保のためにリスクを把握し対策を実行している。</p>	<p>Ⓐ・B・C</p>	
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・警察・消防署・病院・小中学校等との連携を図り、命を守る訓練、交通安全教室を定期的に行われている。 ・園専属の保健師により、感染症対応のマニュアルが整備され、職員をはじめ保護者にその情報が周知されている。 ・災害時は地域の避難所に指定されている。また、園と小中学校と緊急合同引き渡し訓練を行っている。 ・遊具の安全点検を早番職員が毎朝チェックしている。園長が常に園内を巡回し、安全確認をしており、補修できる箇所はその場で対策を講じている。 		

改善できる点/改善方法：

II-4 地域との交流と連携

II-4-(1) 地域との関係が適切に確保されている。		第三者評価結果
	II-4-(1)-① 利用者と地域とのかかわりを大切にしている。	Ⓐ・B・C
	II-4-(1)-② 事業所が有する機能を地域に還元している。	Ⓐ・B・C
	II-4-(1)-③ ボランティア受入れに対する基本姿勢を明確にし体制を確立している。	A・Ⓑ・C
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・月1回、地域の子育て親子に園庭を開放している。園だよりを地域に回覧している。また、運動会にも参観を呼びかけている。 ・園内に一時保育「いちご教室」が開設されており、登録者のニーズに合わせ、柔軟に対応している。 ・子育て支援、発達支援の利用者の相談に応じたり、児童館や保健センターと連携を密にし、就園前の保護者、在園時の保護者の支援を展開している。 ・園の行事で、内容によって保護者のボランティアを呼びかけている。ボランティア保険は整備されている。 		
<p>改善できる点/改善方法：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「こどもは地域の宝、地域みんなで育てる子どもたち、地域みんなのかなやまこども園」の合い言葉が保護者にも周知され、園の呼びかけでボランティアが集合してくれる関係を大切にしながら、利用者の個人情報保護や守秘義務等を明文化したボランティア向けマニュアル整備にも期待したい。 		
II-4-(2) 関係機関との連携が確保されている。		
	II-4-(2)-① 必要な社会資源を明確にしている。	Ⓐ・B・C
	II-4-(2)-② 関係機関との連携が適切に行われている。	Ⓐ・B・C
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童館、まちづくり協議会、保健センター、福祉協議会、消防団など関係機関との協力体制が図られている。 ・関係機関との連携体制の下、必要に応じケース会議で具体的に検討する体制が出来ている。園長は園児の様子に常に関心を寄せ、要保護児童の早期発見に努めている。 		
<p>改善できる点/改善方法：</p>		
II-4-(3) 地域の福祉向上のための取組を行っている。		第三者評価結果

II-4-(3)-① 地域の福祉ニーズを把握している。	Ⓐ・B・C
II-4-(3)-② 地域の福祉ニーズに基づく事業・活動が行われている。	Ⓐ・B・C
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・母体となっているNPO法人ふるさと金山が運営している児童館、子育て支援センター、発達支援センターと連携し、地域のニーズの情報交換をしている。 	
<p>改善できる点/改善方法：</p>	

評価対象Ⅲ 適切な福祉サービスの実施

Ⅲ-1 利用者本位の福祉サービス

Ⅲ-1-(1) 利用者を尊重する姿勢が明示されている。	第三者評価結果
Ⅲ-1-(1)-① 利用者を尊重したサービス提供について共通の理解をもつための取組を行っている。	Ⓐ・B・C
Ⅲ-1-(1)-② 利用者のプライバシー保護に関する規程・マニュアル等を整備している。	Ⓐ・B・C
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年長が下の子と一緒に活動したり教えたりする、学年の枠を外したペア活動を採り入れ、より良い人間関係を構築できる取組を行っている。 ・職員は、園児一人ひとりの生活環境を把握し、子どもへの対応が統一されたものとなるよう職員会で共有している。 	
<p>改善できる点/改善方法：</p>	
Ⅲ-1-(2) 利用者満足の上昇に努めている。	
Ⅲ-1-(2)-① 利用者満足の上昇を意図した仕組みを整備し、取組を行っている。	Ⓐ・B・C
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成22年より、保護者評価アンケートを実施しており、その結果と意見をまとめ、職員会で意見を交わし改善策を挙げている。保護者にはアンケート結果、意見、改善策を報告している。 	
<p>改善できる点/改善方法：</p>	
Ⅲ-1-(3) 利用者が意見等を述べやすい体制が確保されている。	
Ⅲ-1-(3)-① 利用者が相談や意見を述べやすい環境を整備している。	Ⓐ・B・C

III-1-(3)-②	苦情解決の仕組みが確立され十分に周知・機能している。	Ⓐ・B・C
III-1-(3)-③	利用者からの意見等に対して迅速に対応している。	Ⓐ・B・C
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・園内に相談室を設けており、保護者がいつでも相談できる環境にある。登園時にも職員が積極的に保護者と挨拶を交わし、気軽に話せる信頼関係づくりを実践している。 ・玄関前に意見箱を設置し、苦情解決の仕組みが確立しているが、第三者委員会が検討する苦情内容は挙がってきていない。 ・保護者評価アンケートを実施し、意見を吸い上げており、保護者から出る意見等を受け止めた上で、適切な運営での対応を説明し理解を得ている。 		
<p>改善できる点/改善方法：</p>		

III-2 サービスの質の確保

III-2-(1)	質の向上に向けた取組が組織的に行われている。	第三者評価結果
III-2-(1)-①	サービス内容について定期的に評価を行う体制を整備している。	Ⓐ・B・C
III-2-(1)-②	評価結果に基づき組織として取り組むべき課題を明確にし、改善策・改善実施計画を立て実施している。	Ⓐ・B・C
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職員の自己評価システムが構築されている。評価をPDCAサイクルで適切に実施している。 		
<p>改善できる点/改善方法：</p>		
III-2-(2)	提供するサービスの標準的な実施方法が確立している。	第三者評価結果
III-2-(2)-①	提供するサービスについて標準的な実施方法が文書化されサービスが提供されている。	Ⓐ・B・C
III-2-(2)-②	標準的な実施方法について見直しをする仕組みが確立している。	Ⓐ・B・C
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年間保育計画、月計画、週計画、保育日誌、加配日誌、行事の振り返りなど、計画に基づき実施したことを記録し、職員で周知している。 		
<p>改善できる点/改善方法：</p>		
III-2-(3)	サービス実施の記録が適切に行われている。	

Ⅲ－２－（３）－①	利用者に関するサービスの実施状況の記録が適切に行われている。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
Ⅲ－２－（３）－②	利用者に関する記録の管理体制が確立している。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
Ⅲ－２－（３）－③	利用者の状況等に関する情報を職員間で共有化している。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童個別記録表、健康診断表、発達の記録、児童票が整備され、その記録は適切に行われている。 ・記録された情報は園長の管理の下、職員がいつでも閲覧することは出来る。毎日の終礼での報告もあり、常に職員間で情報の共有が行われている。 		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		

Ⅲ－３ サービスの開始・継続

Ⅲ－３－（１） サービス提供の開始が適切に行われている。		第三者評価結果
Ⅲ－３－（１）－①	利用希望者に対してサービス選択に必要な情報を提供している。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
Ⅲ－３－（１）－②	サービスの開始にあたり利用者等に説明し同意を得ている。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公設民営であり、市のHPで公開されているが、園のHPでも可能な限り情報を公開している。 ・利用申請、入園説明会は市が実施しているが、園にも申請書を備え、市の児童福祉課と連携しながら対応している。 		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
Ⅲ－３－（２） サービスの継続性に配慮した対応が行われている。		
Ⅲ－３－（２）－①	事業所の変更や家庭への移行などにあたりサービスの継続性に配慮した対応を行っている。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・転園等についての手続き等は、市が行っているが、転園先には事前に連絡を取り、不安なく転園できるよう支援している。また、転園後も希望者には園メールの配信をしている。 ・卒園時には、いつでも相談に来てくださいとした文書を配布して送り出している。 		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		

Ⅲ－４ サービス実施計画の策定

Ⅲ－４－（１） 利用者のアセスメントが行われている。		第三者評価結果
	Ⅲ－４－（１）－① 定められた手順に従ってアセスメントを行っている。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毎年、保護者から保育児童調査票を提出してもらい、個別計画を作成している。 		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
Ⅲ－４－（２） 利用者に対するサービス実施計画が策定されている。		
	Ⅲ－４－（２）－① サービス実施計画を適切に策定している。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
	Ⅲ－４－（２）－② 定期的にサービス実施計画の評価・見直しを行っている。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各学級ごとに、年間保育計画、食育計画を作成し、7月・11月・3月に評価と見直しを行っている。 ・日々の実践は、職員の個性で手書きかパソコン仕様かは問わず、保育日誌に記録し、次の保育に活かしている。 		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		

(別紙)

**評価細目の第三者評価結果
(児童分野 保育所)**

**評価対象Ⅳ 保育所保育の基本
Ⅳ－１ 養護と教育の一体的展開**

	第三者評価結果
Ⅳ－１－（１）保育所の保育の方針や目標に基づき、発達過程を踏まえ、子どもの心身の発達や家庭及び地域の実態に即した保育課程を編成している。	(A)・B・C
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保育所としての機能から認定こども園に移行したことで、より養護と教育の一体的展開を意識して、全職員が保育課程に参画している。 	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
Ⅳ－１－（２）乳児保育のための適切な環境が整備され、保育の内容や方法に配慮されている。	(A)・B・C
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・乳児の受け入れはなく、非該当 	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
Ⅳ－１－（３）１・２歳児の保育において養護と教育の一体的展開がされるような適切な環境が整備され、保育の内容や方法に配慮されている。	(A)・B・C
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保健師を配置しており、保護者や職員にとって健康管理の環境に心強い存在となっている。 ・３歳以上児が室内活動の時を利用し、１．２歳児が、園庭を安全に自由に使えるように配慮している。 ・毎日、その日の園での様子を連絡帳に記載し、保護者との情報交換を密にして信頼関係を大切にしている。 	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
Ⅳ－１－（４）３歳以上児の保育において養護と教育の一体的展開がされるような適切な環境が整備され、保育の内容や方法に配慮されている。	(A)・B・C
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体育教室・英語教室・リトミック・郡上踊りの伝統芸能活動など、いずれも専門家による指導を導入し、教育的な要素を大切に環境を整備している。 ・登園・降園時の声掛けや連絡帳を通して、保護者との信頼関係を大切にしている。 	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
Ⅳ－１－（５）小学校との連携や就学を見通した計画に基づいて、保育の内容や方法、保護者とのかかわりに配慮されている。	(A)・B・C
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年長組には、就学を見通したアプローチカリキュラムを作成し、集団活動や創作活動を積極的に取り入れている。また、夏休みを利用して隣接の小学校訪問をしている。 	

<ul style="list-style-type: none"> ・小学校の児童が総合学習の一環で園を訪れ、交流が図られている。 ・支援が必要と思われる子どもについては、就学前に小学校関係職員に園での様子を観察してもらう環境にある。 ・市内共通の保育要録様式があり、卒園時に小学校へ送付し、連携体制が整備されている。
改善できる点／改善方法：

IV-2 環境を通して行う保育

	第三者評価結果
IV-2-(1) 生活にふさわしい場として、子どもが心地よく過ごすことのできるような人的・物的環境が整備されている。	(A)・B・C
良い点／工夫されている点： <ul style="list-style-type: none"> ・窓は広く、2階は天井が高く、1階は表裏に自由に出入り開放的である。全クラス床暖房、エアコン、空気清浄機、壁取付け扇風機が設置されている。 ・各教室の手洗い場、2部屋共有のトイレは清潔で、数も適切で安全への配慮がある。粗相をした時にはシャワーで対応し、洗濯機もある。 ・保健室があり、静かな環境で静養できる。 ・給食室の調理場面が広い窓越しに見ることができ、食育環境づくりのひとつになっている。 ・園庭での遊び途中でも利用できるトイレが室外に整備されている。 	
改善できる点／改善方法：	
<ul style="list-style-type: none"> ・その日の給食メニューがボードに記載してある。できれば絵や写真等で紹介されていると、より分かり易く、子ども達の楽しみも増すと思われる。 	
IV-2-(2) 子どもが基本的な生活習慣を身につけ、積極的に身体的な活動ができるような環境が整備されている。	(A)・B・C
良い点／工夫されている点： <ul style="list-style-type: none"> ・月初め保健師による発育測定がある。未満児から着衣の着脱を援助し、年少児には自分で出来るようにしている。 ・園庭には流れる小川、築山、砂場、雲梯、ブランコ、ジャングルジム、鉄棒などで運動や遊びを自由に楽しむことができ、遊んだ後の整理整頓を促している。 	
改善できる点／改善方法：	
IV-2-(3) 子どもが主体的に活動し、様々な人間関係や友だちとの協同的な体験ができるような人的・物的環境が整備されている。	(A)・B・C
良い点／工夫されている点： <ul style="list-style-type: none"> ・毎月、異年齢児によるペア活動があり、子ども同士が教えあう、学びあう、共に育ちあう環境を意識的に作り出している。 ・朝の会、帰りの会を当番になった子が進行し、給食も配膳、後片付けの当番で役割を持ちやり遂げる働きかけをしている。 ・運動会、発表会などは子ども達の意見を最大限取り入れ、作り上げる喜びを共有し取り組んでいる。 ・訪問時、どの子からも挨拶の声があり、挨拶が出来る子に育っていることが見て取れた。 	
改善できる点／改善方法：	

IV-2-(4) 子どもが主体的に身近な自然や社会とかかわれるような人的・物的環境が整備されている。	(A)・B・C
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・恵まれた自然環境を活かし、学年に応じで、近隣周辺へ散歩に出掛けている。 ・年長組は、JRを利用して、隣の町の保育園へ行き交流をしている。 ・花もち飾りを園児一人ひとりがつくり、家庭に持ち帰り、郷土文化に関心を持てる働きかけをしている。 ・オープンな図書コーナーがあり、本から興味を拓げるきっかけにもなり、貸出日も設けられている。 	
改善できる点/改善方法：	
IV-2-(5) 子どもが言葉豊かな言語環境に触れたり、様々な表現活動が自由に体験できるような人的・物的環境が整備されている。	(A)・B・C
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当番活動の中で、司会をしたり、生活発表会で皆の前で話す機会を作っている。 ・市がUSAケチカン市と姉妹都市の関係もあり、年中・年長の月3回の英語教室があり、国際的な感覚を身につけてもらう取組をしている。 ・リトミックや、郡踊りも三味線と民謡の本物に触れながら練習している。 ・人形劇、音楽の芸術鑑賞は定期的に行き、子どもの感性の育成に取り組んでいる。 	
改善できる点/改善方法：	

IV-3 職員の資質向上

IV-3-(1) 保育士等が主体的に自己評価に取り組み、保育の改善が図られている。	第三者評価結果
	(A)・B・C
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自己評価、自己啓発面談を通してPDCAのマネジメントサイクルを採り入れ、自己の専門性や向上に努めている。 ・公開保育は保育士が主体的に取組、質の向上に繋がっている。 	
改善できる点/改善方法：	

評価対象V 子どもの生活と発達

V-1 生活と発達の連続性

V-1-(1) 子ども一人ひとりを受容し、理解を深めて働きかけや援助が行われている。	第三者評価結果
	(A)・B・C
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個別記録表や保育調査票、児童票、発達記録等を参考に、保護者からの情報で、子ども一人ひとりを把握している。 ・職員は常に笑顔で接し、まずは子どもの気持ちを傾聴し、寄り添う姿勢を大切にしている。 	
改善できる点/改善方法：	
V-1-(2) 障害のある子どもが安心して生活できる保育環境が整備され、保育の内容や方法に配慮がみられる。	(A)・B・C

<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・園内に設置されている発達支援センターのサービス管理者から専門的な指導や情報提供で連携を取れている。 ・支援が必要な子どもには、加配保育士が付き、担任と連携して個別指導計画を作成している。 ・園長自ら、支援が必要な子とのスキンシップを実践している。 	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
<p>V-1-(3) 長時間にわたる保育のための環境が整備され、保育の内容や方法に配慮がみられる。</p>	<p>Ⓐ・B・C</p>
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1日の流れが把握できるデイリープログラムが整備されている。 ・活動の変わり目ごとに、ミュージックチャイムで分かるように工夫されている。 ・延長保育となる子どもの様子は、終礼時に職員間で情報交換し、引き継ぎが行われている。 ・現状の保育時間よりさらに、夜間帯の延長保育の希望があるが、園は現状維持の姿勢である。 	
<p>改善できる点／改善方法：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・夜間保育のニーズは、子育て支援として、市や企業と一緒に、解決策の検討に期待したい。 	

V-2 子どもの福祉を増進することに最もふさわしい生活の場

<p>V-2-(1) 子どもの健康管理は、子ども一人ひとりの健康状態に応じて実施している。</p>	<p>第三者評価結果 Ⓐ・B・C</p>
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・園専属の保健師がおり、保健室も確保されている。畳の部屋が保健室に設けられ落ち着いて安心して休息できる。 ・保健師からの「たより」で、家庭での感染症や健康管理の対応についてわかりやすい文で配布している。 	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
<p>V-2-(2) 食事を楽しむことができる工夫をしている。</p>	<p>Ⓐ・B・C</p>
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年間食育計画が作成され、園の畑で育てた野菜でのカレー作りや、イチゴ、トマト、トウモロコシはおやつとして食べ、食育に力を入れている。 ・うさぎ給食、アンパンマン給食など、子どもが喜ぶ献立を工夫している。 ・月1、弁当の日を実施し、ベランダや園庭などで食べることもある。 ・流しそうめん、クッキー作り、ホットケーキ作りを楽しみ、年長組は包丁体験もある。 	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
<p>V-2-(3) 乳幼児にふさわしい食生活が展開されるよう、食事について見直しや改善をしている。</p>	<p>Ⓐ・B・C</p>
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地産地消を大切に、旬の物や季節感、郷土食を取り入れている。 ・栄養士が給食時に各教室を巡回し、様子を見たり食育についての指導がある。 	

改善できる点／改善方法：	
V-2-(4) 健康診断・歯科健診の結果について、保護者や職員に伝達し、それを保育に反映させている。	(A)・B・C
良い点／工夫されている点： <ul style="list-style-type: none"> ・保健師が園児、職員の健康を一括して管理している。 ・年2回、歯科衛生士による歯磨き指導を行っており、食後の歯磨きを励行させている。 ・園の協力医と、法人理事の医師に相談しながら保健活動に取り組んでいる。 	
改善できる点／改善方法：	

V-3 健康及び安全の実施体制

V-3-(1) アレルギー疾患、慢性疾患等をもつ子どもに対し、主治医からの指示を得て、適切な対応を行っている。	第三者評価結果 (A)・B・C
良い点／工夫されている点： <ul style="list-style-type: none"> ・園での投薬は、原則行っていないが、医師の指示書で保健師が対処するケースもある。 ・アレルギー疾患のこどもには、診断書をもとに、保護者と相談しながら給食、おやつので除去食、代替食を提供している。 ・アレルギー対応食は配膳プレートの色を変え、間違えないよう適切に対応している。 	
改善できる点／改善方法：	
V-3-(2) 調理場、水周りなどの衛生管理が適切に実施され、食中毒等の発生時に対応できるような体制が整備されている。	(A)・B・C
良い点／工夫されている点： <ul style="list-style-type: none"> ・保健所の研修会に積極的に参加し、連携に努めている。 ・毎月、弁当の日が調理場の清掃日にしており、衛生管理を徹底させている。 	
改善できる点／改善方法：	

評価対象VI 保護者に対する支援

VI-1 家庭との緊密な連携

	第三者評価結果
VI-1-(1) 子どもの食生活を充実させるために、家庭と連携している。	(A)・B・C
良い点／工夫されている点： <ul style="list-style-type: none"> ・毎月、給食だよりを配布しており、献立はもとより栄養・食育に関する事項を掲載している。 ・試食会が行い、栄養士による食育指導も行っている。 ・給食室の前には、給食や食育に関する情報がイラストや写真でわかりやすく掲示されている。また、栄養士がホームページで給食レシピを紹介し、家庭でも参考になり、保護者から喜ばれている。 	

改善できる点／改善方法：	
VI-1-(2) 家庭と子どもの保育が密接に関連した保護者支援を行っている。	(A)・B・C
良い点／工夫されている点： <ul style="list-style-type: none"> ・保育参観日、個別懇談に全保護者と話す機会が設けられている。 ・日々の連絡帳や送迎時に情報交換をし、保護者との信頼関係の構築に努めている。また、相談室で個人情報に配慮した対応で相談に応じている。 	
改善できる点／改善方法：	
VI-1-(3) 子どもの発達や育児などについて、懇談会などの話し合いの場に加えて、保護者と共通の理解を得るための機会を設けている。	(A)・B・C
良い点／工夫されている点： <ul style="list-style-type: none"> ・参観日には、保護者も園児の活動を一緒に体験したり、遊びや運動の場面を通して、保育の意図を深めてもらう機会としている。 ・行事のボランティアを保護者に呼びかけ、こどもと一緒に活動しながら、子どもの発達の理解に繋げている。 	
改善できる点／改善方法：	
VI-1-(4) 虐待に対応できる保育所内の体制の下、不適切な養育や虐待を受けていると疑われる子どもの早期発見及び虐待の予防に努めている。	(A)・B・C
良い点／工夫されている点： <ul style="list-style-type: none"> ・職員のほとんどが地元在住なので、地域や住民の情報が入り易い環境にある。反面、個人情報に十分配慮した対応で、相談や関係機関との連携を図っている。 ・「こどもは地域の宝、地域みんなで育てる子どもたち」を合言葉に、不適切な養育や虐待の予防に力を注いでいる。 	
改善できる点／改善方法：	

評価対象Ⅷ 個別サービス着眼点（岐阜県独自項目）

Ⅶ-1 安全管理面でのサービス

	第三者評価結果
Ⅶ-1-(1) 外部からの侵入に対する対応策がとられている。	(A)・B・C
良い点／工夫されている点： <ul style="list-style-type: none"> ・市警察署と連携し、不審者対応訓練や県警主催の連れ去り防止教室を実施している。 ・施錠はしていないので、保護者は送迎で出入りできるが、監視カメラを設置し不審者に対する対応策は講じられている。 ・各教室に緊急通報装置が設置され、夜間休日等は警備保障会社に委託している。 	
改善できる点／改善方法：	

Ⅶ-2 保護者とのコミュニケーション

	第三者評価結果
Ⅶ-2-(1) 保護者の保育参加を促すような工夫をしている。	(A)・B・C
良い点／工夫されている点： ・年間行事カレンダー、園だより、次月と次々月15日までの行事カレンダーを配布している。 ・毎日、園メールを配信し、子どもの様子や保護者参観、行事の様子を伝えている。 ・個別懇談会の時間や日程変更は、柔軟に対応している。	
改善できる点／改善方法：	
Ⅶ-2-(2) 保護者会組織等への活動の援助や意見交換を行っている。	(A)・B・C
良い点／工夫されている点： ・保護者会活動には、保育に支障がない範囲で、園の使用開放を行っている。 ・保護者会主催の夕涼み会には、職員が自主的に参加している。また、園の行事や環境整備作業には、保護者会の協力が得られるなどの関係が出来ている。	
改善できる点／改善方法：	

Ⅶ-3 保育所・幼稚園・小学校との連携

	第三者評価結果
Ⅶ-3-(1) 保育所・幼稚園・小学校との連携した取組を行っている。	(A)・B・C
良い点／工夫されている点： ・4小学校との「園小連絡会」が組織されており、定期的に意見交換で連携体制が整備されている。 ・小学校児童が生活科や総合的学習で園児との交流があり、子どもレベルでの連携も実施されている。	
改善できる点／改善方法：	